

図書だより

田原本町立北中学校
令和4年10月
第5号

新刊が続々入荷しています！

朝夕めっきり冷え込み、秋が深まってきました。そろそろこたつが恋しくなってきたという人も多いのではないのでしょうか。皆さんにとってこたつの友は何ですか？ みかんという人が多いと思いますが、みかんをつまみながら読書というのはどうでしょう。中間テストが終わって、やっと本が読めると図書室に来てくれた何人かいました。うれしいですね。「読書の秋」にぴったりの本が続々入荷しています。テレビで紹介された本や、話題の本、人気作家の新刊など、たくさん入荷してきていますので、ぜひ図書室に足を運んでください。

保護者の方にも楽しんでいただけるようなラインナップになっていると思いますので、お子様を通じてぜひ借りてください！ たくさんのご利用をお待ちしています。また、リクエストがあればお子様を通じてお伝えください。



「その本は」／ヨシタケシンスケ、又吉直樹（ポプラ社）

本の好きな王様がいました。王様はもう年寄りで、目がほとんど見えません。王様は二人の男を城に呼び、言いました。「わしは本が好きだ。今までたくさんの本を読んだ。たいいていの本は読んだつもりだ。しかし、目が悪くなり、もう本を読むことができない。でもわしは、本が好きだ。だから、本の話を知りたいのだ。お前たち、世界中をまわって『めずらしい本』について知っている者を探し出し、その者から、その本についての話を聞いてきてくれ。そしてその本の話をしてほしいのだ」旅に出たふたりの男は、たくさんの本の話を持ち帰り、王様のために夜ごと語り出した。お笑い芸人で芥川賞作家の又吉直樹と、大人気の絵本作家ヨシタケシンスケによる、抱腹絶倒・感涙必至の本の旅！



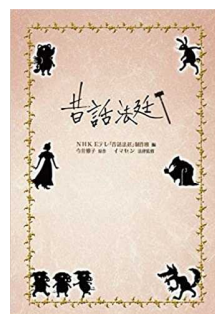
「マスカレード・ゲーム」／東野圭吾（集英社）

解決の糸口すらつかめない3つの殺人事件。共通点はその殺害方法と、被害者はみな過去に人を死なせた者であることだった。捜査を進めると、その被害者たちを憎む過去の事件における遺族らが、ホテル・コルテシア東京に宿泊することが判明。警部となった新田浩介は、複雑な思いを抱えながら再び潜入捜査を開始する――。



「両手にトカレフ」／ブレイディみかこ（ポプラ社）

「ここではない世界」は、今この場所から始まっていく――。寒い冬の朝、14歳のミアは、短くなった制服のスカートを穿き、図書館の前に立っていた。そこで出会ったのは、カネコフミコの自伝。フミコは「別の世界」を見ることができる稀有な人だったという。本を夢中で読み進めるうち、ミアは同級生の誰よりもフミコが近くに感じられた。一方、学校では自分の重い現実を誰にも話してはいけないと思っていた。けれど、同級生のウィルにラップのリリックを書いてほしいと頼まれたことで、彼女の「世界」は少しずつ変わり始める――。



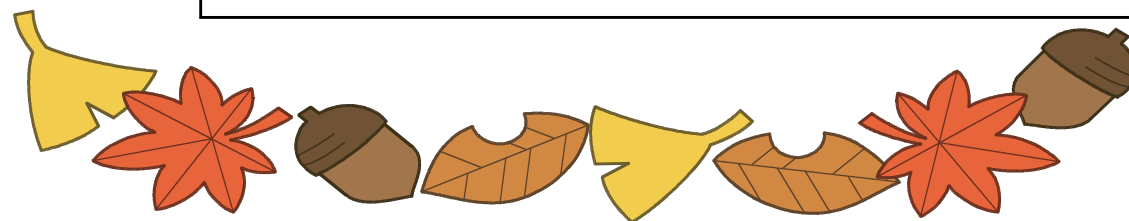
「昔話法廷」／今井 雅子（金の星社）

王妃は有罪か無罪か？カチカチ山のウサギに執行猶予は？三匹のこぶたは殺人罪か正当防衛で無罪か？おなじみの昔話を現代の法廷で審議。あなたが裁判員ならどうする？ 裁判員制度を考える話題のNHKEテレの番組を小説化。裁判員制度を考える中高生向けの番組ながら、その意外性とシュールさが大人の間で話題となりSNSでも議論が飛び交った話題の番組を、小説で完全再現。番組は視聴者に考えてもらうという意図のため結審するところで終わるが、書籍にはその後の裁判員による評議のシーンを新たに追加しています。シリーズで、5巻まで入荷済！



「中学生から知りたいウクライナのこと」／小山哲（ミシマ社）

生きることの歴史、生きのびるための道。黒土地帯、第二次ポーランド分割、コサック…地理や世界史の教科書にも載っているこうした言葉に血を通わせる。「ウクライナを知る」第一歩はここからはじまる。





「あしたの幸福」／いとうみく(理論社)

父の死を受け、親戚の家に世話になりたくない雨音は、ふりきった選択をする。それは幼い頃に家を出た産みの母に保護者になってもらうこと。「利用」「生きる術」とわりきり、自分の居場所を守ろうとする彼女がさわる幸せとは？



「腹を割ったら血が出るだけさ」／住野よる(双葉社)

高校生の茜寧は、友達や恋人に囲まれ充実した日々を送っている。しかしそれは、「愛されたい」という感情に縛られ、偽りの自分を演じ続けるという苦しい毎日だった。ある日、茜寧は愛読する小説の登場人物、〈あい〉にそっくりな人と街で出逢い――。



「掬えば手には」／瀬尾 まいこ(講談社)

大学生の梨木匠は平凡なことがずっと悩みだったが、中学3年のときに、エスパーのように人の心を読めるという特殊な能力に気づいた。ところが、バイト先で出会った常盤さんは、匠に心を開いてくれない。常盤さんは辛い秘密を抱えていたのだった。だれもが涙せずにはいられない、切なく暖かい物語。



「汝、星のごとく」／凧良 ゆう(講談社)

風光明媚な瀬戸内の島に育った高校生の暁海(あきみ)と、自由奔放な母の恋愛に振り回され島に転校してきた權(かひ)。ともに心に孤独と欠落を抱えた二人は、惹かれ合い、すれ違い、そして成長していく。

生きることの自由さと不自由さを描き続けてきた著者が紡ぐ、ひとつではない愛の物語。



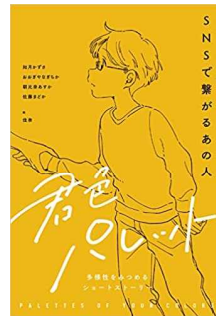
「ONE PIECE FILM RED」／江坂 純・尾田栄一郎(集英社)

世界中が熱狂する歌姫・ウタ。素性を隠したまま発信する彼女の歌声は“別次元”と評されるほど。そんなウタがライブで初めて公の前に姿を現す！彼女の歌声を楽しみにきたルフィ率いる麦わらの一味たち、海賊、海軍、ありとあらゆる世界中のファンが会場を埋め尽くす中、ウタが“シャンクスの娘”という衝撃的な事実が発覚！世界を揺るがす戦いにルフィが挑む！



「君色パレット 多様性を見つめるショートストーリー」(岩崎書店)

どうして気になっているんだろう
クラスの気になる同級生、いつもと何か違う家族、
ノートに返事を書いてくれる誰か、おしゃれなあの子。
多様性をテーマに『ちょっと気になる人』を描く4つの物語。



君色パレット 多様性を見つめるショートストーリー (2)
いつも側にいるあの人

君色パレット 多様性を見つめるショートストーリー (3)
SNSで繋がるあの人

※シリーズで入荷しています。

9月の多読賞!

順位	1年生	冊数	順位	2年生	冊数	順位	3年生	冊数
1		28	1		10	1		6
2		22	2		4	2		3
3		7	3		3	3		2
4		6			3			
		6	5		2			
		6			2			
7		5			2			
8		3			2			
		3						
		3						